

(様式2)

平成 27 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300263		
法人名	上越老人福祉協会		
事業所名	グループホーム百寿の家		
所在地	新潟県上越市下荒浜843番地		
自己評価作成日	平成27年10月15日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.i.oetsu-rou.jp/hyakui_u/hyakui_u.html">http://www.i.oetsu-rou.jp/hyakui_u/hyakui_u.html</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成28年1月13日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

上越市郊外の海沿いの住宅地に立地しています。隣接している内科クリニックより、利用者の健康管理に協力して頂いています。また、すぐ近くに中学校や小学校があり、地域の守り神の神社も直ぐに立地しています。開設後、まもなく4年目を迎える法人内では新しい施設です。

施設開設当初、職員全員で目標の共有となる理念を作成し、リビングに掲示して、常に理念を念頭に置いて取り組んでいます。理念の「安心して自分らしく生活できるように支援します」を職員が実践できるよう、権利擁護について各ユニットで目標を掲げ実践しました。目標を意識して取り組む事で、日常的な接遇の問題点について振り返ることが出来たと感じています。

理念のもう一つの柱であります「地域の方々とふれあい共に笑顔で暮らせることを目指します」の実践として、地域の方々との関わりを大切にしながら交流を続けています。今年度はご利用者全員で近隣の保育園へ訪問させて頂きました。その際には、1歳に満たない小さな子供から、来年は小学校に上がる大きな子供達までそれぞれに日頃練習している成果を披露して下さい、ご利用者からは大好評でした。当施設からは皆で作った手製のペンダントをプレゼントして子供達から喜んで頂きました。

また、中学校の職場体験活動に協力し、夏休みの5日間に6名の生徒を受け入れました。10月末にはお助けボランティアを受け入れ、6日間述べ75名ご参加頂きました。草取りや窓掃除、ご利用者の皆様との交流を行いました。

その他、地域のお祭りや運動会にも積極的に参加し交流しています。老人会の方々と交流会も3年目を迎えました。輪投げ練習会と一緒に参加し、茶話会を実施しました。10月には地域の方と一緒に避難訓練も実施しています。日常的に差し入れて頂く等、徐々に交流が広がってきているように感じております。これからも地域の方から気軽に立ち寄って頂けるような施設づくりを目指します。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

■グループホーム百寿の家は、海まで徒歩5～10分くらいの下荒浜地区に立地され、中庭にシンボルツリーの梅の木をが植えられている。越後杉ブランドを使用した施設の天井は、梁も高く木のぬくもりを感じる落ち着いた雰囲気、トップライトなどで明るく、在宅生活から違和感なく溶け込めるよう工夫が行われている。運営理念「安心して自分らしく生活できるように、地域の方々とふれあい、共に笑顔で暮らせること。」を掲げ、利用者が安心して、その人らしく生活出来るよう努めている。

■運営推進会議は、家族の代表者、民生委員、老人会、地域包括支援センター職員などが参加し、サービス向上に反映させている。中でも町内会長との信頼関係は厚く、地域と協力しながら災害対策訓練を積極的に行い、また、地域の中学生に職場体験活動で実習の場を提供するなど、福祉現場の啓発に積極的に努めている。法人の組織体制や運営体制も整い、さまざまな面で協力関係が図られている。地域の理解と協力を着実に得ながらその人らしく暮らし続けられるよう、地域の一員として愛され、共に支え合える地域作りに努めている。

■家庭的で、あたたかい雰囲気作りに工夫する一方、職員は、それぞれ「介護目標」を立て、サービスの質の向上に励んでいる。それは、百寿の家の全職員がチームとして家族と共に支えていく関係作りにも活かされており、利用者が、その人らしく安心して生活できるよう丁寧に努めている。